

がんとともに歩む力を ～マギーズ東京への歩みと実践～

日時:2017年12月12日(火)13:00-15:00

場所:三重大学医学部 看護学科第3講義室

講師:秋山正子 氏

(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 統括所長, 暮らしの保健室 室長
NPO法人maggie's tokyo 共同代表・センター長

・・がんの治療の様子が変わってきました。外来期間が長くなり、その間に十分な相談がどこでも受けられず、毎日の生活のちょっとした困りごとや病気についての悩みをざっばらんに話せたり相談できたりするところがない。その状態で悶々としたまま時間が残り少なくなって訪問看護に繋がってくる。もったいきいきとした日常が送れる時間があつたのに、お薬のことのみの会話しかない病院の外来の現場・・・この実態を、同じ医療者として何とかならないものかと胸を痛めていました。・・・その後、マギーズセンターをモデルにした「暮らしの保健室」を立ち上げるなど、「日本にもマギーズセンターを」と、少しずつ仲間を増やす運動を続けてきました。(マギーズ東京 HPより)そして、2016年10月マギーズ東京は実現し、今年1周年を迎えました。「地域が動く」には、みんなのハートも動かなければ・・・そんな歩みと実践を伺います。

<講師プロフィール>

秋田県出身。1973年聖路加看護大学卒業。産婦人科病棟にて臨床経験後、看護教育に従事。1992年より訪問看護に携わる。2001年株式会社ケアーズ設立。白十字訪問看護ステーション・白十字ヘルパーステーション統括所長として現場を訪問する傍ら、介護サービス事業者協会や地域看護業務連絡会の委員を務める。また看護学部非常勤務講師、30年後の医療の姿を考える会会長、NPO法人白十字在宅ボランティアの会理事長。

著書に「在宅ケアの不思議な力」「在宅ケアのつながる力」「つながる・つくりだす・ささえる在宅現場の地域包括ケア」(医学書院)など。患者や高齢者または、障がい者など社会的に不利な立場にあり、援助を必要としている方々のケアのために特別な努力をされた人に贈られるHealth Society 賞受賞(平成23年度)。

参加費:無料 (三重大学:近鉄江戸橋駅より徒歩15分、近鉄津駅よりタクシー10分)

申し込み方法: お問い合わせ先へe-mailでお願いします。(所属、氏名を明記)

* 資料準備の関係上、事前に申し込みをしてください。

お問い合わせ: 三重大学大学院医学系研究科看護学専攻がん看護学分野(坂口美和)

e-mail miwasaka@nurse.medic.mie-u.ac.jp